



タッピングについての豆知識<形状と相手材>

● 1種タッピングねじ (Aタッピングねじ)



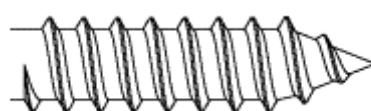
〔形状〕

タッピングではピッチが最も荒い。先端部まで尖り、先端までネジ山が立っている。

〔相手材〕

主に薄鋼板、ハードボード、木材、石綿、一般に薄鋼板は1.2mm以下に適している。

● 4種タッピングねじ (ABタッピングねじ)



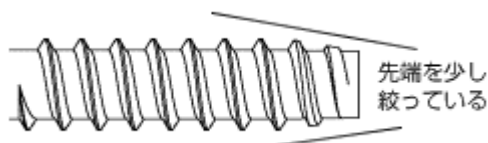
〔形状〕

1種タッピングのように先端が尖っていて、ピッチは2種タッピングと同じピッチ。市場にあまり出回っていない。

〔相手材〕

主に薄鋼板及び厚板(5mm以下)、非金属、樹脂、硬質ゴムに適している。

● 2種タッピングねじ (B0タッピングねじ)



〔形状〕

先端2～2.5山がテーパになっており、ピッチは1種タッピングより小さい。

〔相手材〕

主に薄鋼板及び厚板(5mm以下)、非金属、樹脂、硬質ゴムに適している。

● 2種タッピングみぞ (B1タッピングねじ)



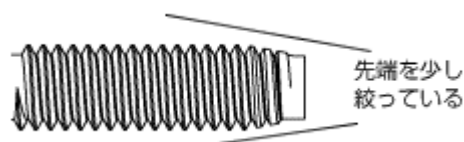
〔形状〕

先端2～2.5山がテーパになっており、2種タッピングの先端を1/4カットしてあり、カット部は刃の役割をして相手材を、削っていく。

〔相手材〕

主に薄鋼板及び厚板(5mm以下)、樹脂、硬質ゴムに適している。

● 3種タッピングねじ (C0タッピングねじ)



〔形状〕

先端2.5～3山がテーパになっており、小ネジとおなじピッチ。

〔相手材〕

主に構造用鋼、鋳物、非鉄鋳物に適している。
2種タッピングより厚板に対応できる。

● 3種タッピングみぞ付 (C1タッピングねじ)



〔形状〕

先端2～2.5山がテーパになっており、3種タッピングの先端を1/4カットしてあり、カット部は刃の役割をして相手材を、削っていく。

〔相手材〕

主に構造用鋼、鋳物、非鉄鋳物に適している。
2種タッピングより厚板に対応できる。

※上記資料はJISB1122の付属書に基づいています。